



字 削除
字 加入

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

青森市農業委員会会長 福士 修身 殿

※賃借権設定の場合は、賃借人、賃貸人と記載

申請者	住所	職業	氏名	年齢	備考
譲渡人	青森市〇〇1丁目〇〇番〇〇号	農業	青森 太郎	60	
譲受人	青森市大字〇〇字〇〇10番地	農業	浪岡 二郎	45	

※賃借権設定の場合は、(賃借権)を(設定)と記載

下記農地(採草放牧地)の(に) (所有権)を(移転)したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

届出者の氏名(法人の場合にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。

1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名) 青森市			地目		面積 (㎡)	所有者氏名(名称)	利用者	
大字	字	地番	台帳	現況			氏名(名称)	利用権原
〇〇	〇〇	〇〇番〇	田	田	3,000.00	青森 太郎	同左	同左
〇〇	△△	〇〇番	田	田	1,500.00	青森 太郎	同左	同左
計					2筆	4,500.00	備考	

※所有権移転の場合は対価、賃借権設定の場合は賃借料と契約期間を記載

2 契約の内容

権利を移転又は設定しようとする時期	対価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備考
許可次第	500,000/総額	10,000/10a	5年	

3 譲受(賃借)人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地					使用収益権を有する土地				
	自作地 (㎡)		非耕作地			自作地 (㎡)		非耕作地		
	所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由	所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由	所在・地番	面積 (㎡)	状況・理由	
田	農業委員会事務局で記入するため、記入不要									
畑										
樹園地										
農地計										
採草放牧地										

4 譲受(賃借)人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況

(1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積) = ㎡

(2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計

(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積) =



字 削除
字 加入

5 譲受(賃借)人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑				樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稻								
権利取得後の面積(㎡)	4,500.00								

(2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	農機具				家畜			
		トラクター	コンバイン	田植機	軽トラック				
	数量	1	1	1	1				
導入予定のもの	種類								
	数量								

(3) 労働力の状況等

世帯員等	氏名		年齢	権利取得者との関係	職業	農作業従事日数	備考(農作業歴・農業技術修学歴等)
		浪岡 二郎	浪岡 花子	45	本人	農業	200
			46	妻	農業	200	農作業歴15年
常雇							
季節雇・臨時雇			年間延日数 男 日、 女 人 日				

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農業の使用法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

周辺地域の営農を阻害する要因はなし

青市指令農委第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

青森市農業委員会会長 福士 修身